

2023東京CUP卓球大会開催要項

- 目的 障害の有無や程度を問わず、卓球愛好者が大会を通して選手相互の交流と親睦を図り、障害の理解並びに障害者の社会参加の促進に寄与することを目的とする。
- 主催 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
- 協賛(予定) 日本卓球株式会社、国際卓球株式会社、帝京大学、一般社団法人東京都交友会
- 協力(予定) 東京身体障害者卓球連盟、東京都知的障害者卓球部会、卓球クラブ「レインボー」、東京都障害者スポーツ指導者協議会、東京都障害者スポーツ協会登録ボランティア 他
- 日時 ・令和5年2月4日(土) (団体戦B・Cグループ)
・令和5年2月5日(日) (団体戦A・D・Eグループ)
※競技時間帯は、申込状況で決定する。申込み締切り後、受講決定通知で案内をする。
- 会場 東京都障害者総合スポーツセンター 体育館・多目的室・卓球室
- 参加資格 以下の要件を満たしている方とする。
・競技規則を理解している健康上競技可能な者。
- 定員 各日 80 組程度。申し込み状況によって調整をする。
※定員を超えた場合は、チーム内全員が東京都内在住・在学の者で構成しているチームを優先とする。
- 参加料 団体戦・・・1チーム 2,000円
※受講決定通知を送付するので、参加料はその後に振込むこと。
振込口座などの詳細は、受講決定通知に記載する。(団体戦は代表者に通知する。)
- 競技規則 令和四年度版全国障害者スポーツ大会競技規則及び本大会申し合わせ事項に定める以外は、同年度の(公財)日本卓球協会制定の日本卓球ルールによる。
- 競技種目 競技力別(一部障害別)に5グループの団体戦を行う。
※サウンドテーブルテニスは実施しない。
- 競技方法 **【団体戦】**
①1チーム2～3名で構成する。2シングルス、1ダブルスの3試合のうち、2試合先取とし、
原則として消化試合は行わない。同一選手がシングルスに2度出場することはできない。
②予選リーグ戦方式、決勝トーナメント戦方式で行う。
③予選リーグ・決勝トーナメントは、11ポイント3ゲームズマッチで、2ゲーム先取とし、
消化ゲームは行わない。
※3位決定戦は行わない。
- 競技区分 ・Aグループ……上級者 ・Bグループ……中級者 ・Cグループ……初級者
・Dグループ……初心者 ・Eグループ……車いす使用者
① 本大会に過去に2回以上の出場経験がある者は、原則として競技区分Cグループ以上に参加しなければならない。

- ② 今回大会での優勝・準優勝者は、次回大会は今回大会よりも上位の競技区分(グループ)で参加しなければならない。(次回以降、優勝・準優勝したグループでの参加は認めない)
- ③ 原則として、障害のない中学生以上60歳未満の者はBグループ以上、小学生以下および60歳以上の者はCグループ以上に参加しなければならない。(令和5年2月4日現在)
- ④ 団体戦において、競技力(競技区分)の異なる者でチーム構成をする場合は、原則として、競技力上位の者の競技区分で参加しなければならない。例) Bグループ相当者とDグループ相当者がペアーを組む場合は、Bグループ以上に参加しなければならない。

※競技区分は、主催者により変更する場合があります。

表彰 各グループの1位から3位までを表彰する。(各グループ終了後に行う。)

申込方法 申込書に必要事項を記入して、郵送、またはFAXで申し込むこと。

申込先 〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ12階
公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 「東京CUP卓球大会」担当宛
TEL 03(6265)6001 FAX 03(6265)6077

申込期限 **令和5年1月13日(金) 正午必着**

新型コロナ対策 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場にて検温を実施するとともに、14日間の体調管理チェックシートの記載を求める。当日発熱(37.5℃以上)した。体調管理チェックシートのチェックができない場合は、参加を見合わせる。また、観戦や応援を目的とした方の来場は控えること。詳細については、参加決定後、決定通知と同封で案内する。

- その他
- ① 出来る限り公共交通機関で来場すること。スポーツセンターの駐車台数は限りがある。
 - ② 受付時間内に受付が完了しない場合は、棄権となるので注意すること。
(代表者が受付をする際は、出欠状況を把握したうえで行うこと)
 - ③ ゼッケンは各自で用意すること(B5サイズの布に氏名を記載したもの/1枚)。
 - ④ 試合球は、ニッタクプラ3スタープレミアム硬球(白40mm)を使用する。
 - ⑤ 審判は、原則として相互審判又は敗者審判とする。
 - ⑥ 大会参加にあたっては、自己の責任において健康と安全に十分留意し、健康上不安がある場合は出場を取り止めること。また、大会中に生じた事故などにより負傷した場合は、主催者側は応急処置のみ行うものとする。
 - ⑦ 大きな荷物は競技会場に持ち込まず、選手控室に置くこと。
 - ⑧ 写真・動画の撮影及びそれらの使用については相手の了承を得ること。また撮影時は競技や運営の妨げにならないように留意すること。
 - ⑨ ホームページ、広報誌、ツイッター等に大会写真を使用する場合がありますので了承すること。
 - ⑩ 大会結果については、協会ホームページに掲載する。

<個人情報の取り扱いについて>

当協会は、業務上知り得た個人情報を、適切な業務運営に必要と認められる目的以外に利用又は第三者に開示、提供することはありません。

※ 本大会は、東京マラソン財団スポーツレガシー事業の助成を受けて開催します。